



町報 第118号

発行所 宮崎県門川町 門川町役場 電話①140番

印刷所 宮崎県門川町 工藤印刷 電話①143番

### 第五回臨時議会 報告

昭和四十五年門川町議会第五回臨時議会が十月十二日招集され、会期を一日間と決定したあと、町長提出議案等四件について審議し、いづれも原案どおり可決されました。

以下その概要を御報告いたします。

議案第五十一号草川小学校危険校舎改築工事請負契約について

※門川町においては毎年計画的に学校施設整備を進めて参りましたが、本年度は草川小学校の危険校舎の改築を行うこととなり、今回その工事請負契約について提案されたものであります。

契約の内容は次のとおりであります。

一、契約の目的  
草川小学校危険校舎改築工事

二、契約の方法  
指名競争入札による契約

三、契約の内容  
草川小学校改築工事（鉄筋二階建九二三平方メートル）

四、請負金額  
参千参百五拾式万円

五、完成期日  
昭和四十六年二月二十八日

六、工事請負者  
日向市原町四丁目七番二号  
株式会社 黒木組  
代表取締役 黒木光義

議案第五十二号土地売却契約について

※この契約議案は既に門川町に進出して一部操業を開始している株式会社ニットの工場建設用地として売却することについて提案されたものであります。

契約議案の内容は次のとおりであります。

一、土地の表示  
門川町大字門川尾末七、一七〇番地の一

地積九、九一七、四平方メートル

二、売却の目的  
工場等用地

三、契約の方法  
随意契約

四、売却価格  
壹千八拾万円也

五、契約の相手方  
東白杵郡門川町大字門川尾末一、八九八番地  
株式会社ニット

取締役社長 青木良成

議案第五十三号土地買収契約について

※この土地買収契約の場所は県立門川農業高校の下に所在する字深坪の一角であります。

この地域一帯は本町においても最も地層の深い一毛作田で市街化区域に予定されておる地区であります。

既に隣接する橋ノ口地区は公営住宅、チムニット工場建設用地として造成を終つておるので引き続き工場用地として造成する町であります。

用地並びに公営住宅建設用地として予定し買収する計画で提案されたものであります。

契約議案の内容は次のとおりであります。

一、土地の表示  
門川町大字門川尾末字深坪七、一九三番地外五七坪

二、買収の目的  
地積二、六九二平方メートル

三、契約の方法  
工業等用地造成のため  
随意契約

四、買収予定価格  
壹千七百五拾万円以内

五、契約の相手方  
東白杵郡門川町大字門川尾末二、六〇一番地  
吉村順義 外三十三名

★請願第四号「栄ヶ丘町道（カキ田町道）をかき上げし簡易舗装をしていただきたい」について

※この請願は栄ヶ丘区長ほか各町長等が提出されたものであります。現在栄ヶ丘住宅団地は本町の公営住宅団地では最も規模の大きな団地であり、この団地に通ずる町道が隣接する農地との関連もあつて路面が低く一旦洪水にさらされれば数日間交通不能となり、かつ最近の自動車交通の激増に伴つて路面の損傷もいじりつておる状況にあり、この町道について請願されたものであります。

町の執行部及び議会においても、かねてから検討を加へられていた路線であり、また建設委員会に付託して閉会中の継続審査となつたのであります。

この財政事情は、財政事情の作成、及び公表に関する条例（昭和二十三年四月二十七日条例第九号）により町政の実態をより多く町民の皆さんにご理解をいただき町政発展の爲ご協力をお願いするものであります。今回第十二回の財政事情として、昭和四十五年現計予算をその（一）としてその概要を公表いたします。

先づ本年の予算規模は一般会計は当初予算三億五千三七〇万円、増収を計上した結果、その後国庫の施策の追加などにより、予算の補正をいたし、現在は五億五千万二千円となっております。

特別会計は、国民健康保険事業特別会計、一億三千万六千円、農業共済事業特別会計、一千五百七拾万円、中須土地整理事業特別会計、二千三〇〇万円、天の山宅地造成事業特別会計、一千九百六拾万円、土地取得特別会計、一億三千七百一拾万円となっております。

三、昭和四十五年一般会計歳入歳出予算のあらまし

道が隣接する農地との関連もあつて路面が低く一旦洪水にさらされれば数日間交通不能となり、かつ最近の自動車交通の激増に伴つて路面の損傷もいじりつておる状況にあり、この町道について請願されたものであります。

町の執行部及び議会においても、かねてから検討を加へられていた路線であり、また建設委員会に付託して閉会中の継続審査となつたのであります。

この地域一帯は本町においても最も地層の深い一毛作田で市街化区域に予定されておる地区であります。

既に隣接する橋ノ口地区は公営住宅、チムニット工場建設用地として造成を終つておるので引き続き工場用地として造成する町であります。

この財政事情は、財政事情の作成、及び公表に関する条例（昭和二十三年四月二十七日条例第九号）により町政の実態をより多く町民の皆さんにご理解をいただき町政発展の爲ご協力をお願いするものであります。今回第十二回の財政事情として、昭和四十五年現計予算をその（一）としてその概要を公表いたします。

先づ本年の予算規模は一般会計は当初予算三億五千三七〇万円、増収を計上した結果、その後国庫の施策の追加などにより、予算の補正をいたし、現在は五億五千万二千円となっております。

特別会計は、国民健康保険事業特別会計、一億三千万六千円、農業共済事業特別会計、一千五百七拾万円、中須土地整理事業特別会計、二千三〇〇万円、天の山宅地造成事業特別会計、一千九百六拾万円、土地取得特別会計、一億三千七百一拾万円となっております。

三、昭和四十五年一般会計歳入歳出予算のあらまし

秋祭の日程決まる

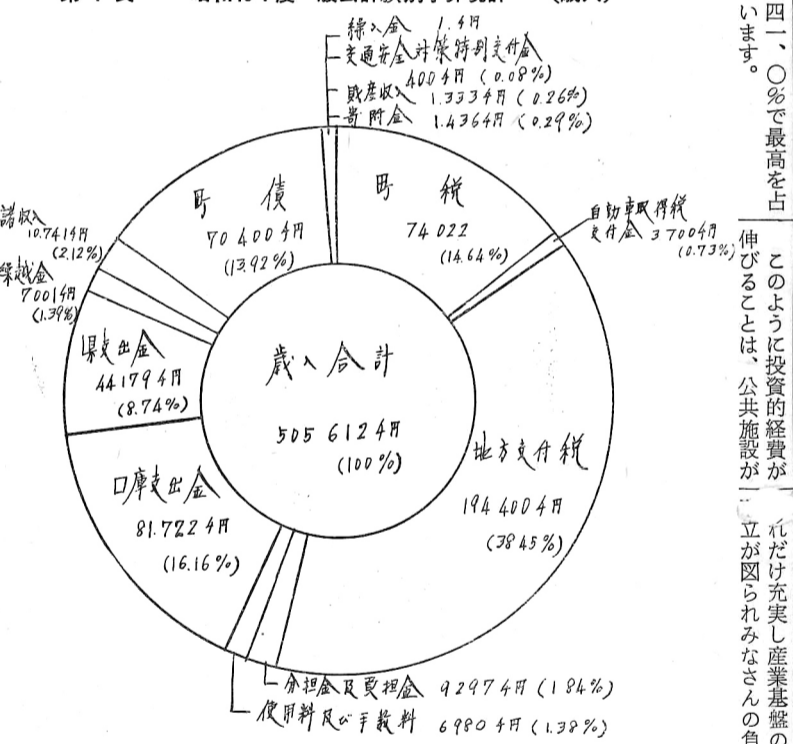
今年の秋祭りは尾末地区地区十一月十五日（日曜日、旧暦十七日）に尾末地区を除く、町内全部が十一月二十三日（勤労感謝の日）に決まりました。

秋祭の日程については九月の地区会長会において門川、尾末、西門川の各社の氏子総代並びに神官の出席を得て協議された結果表記のように決まりましたのでお知らせいたします。

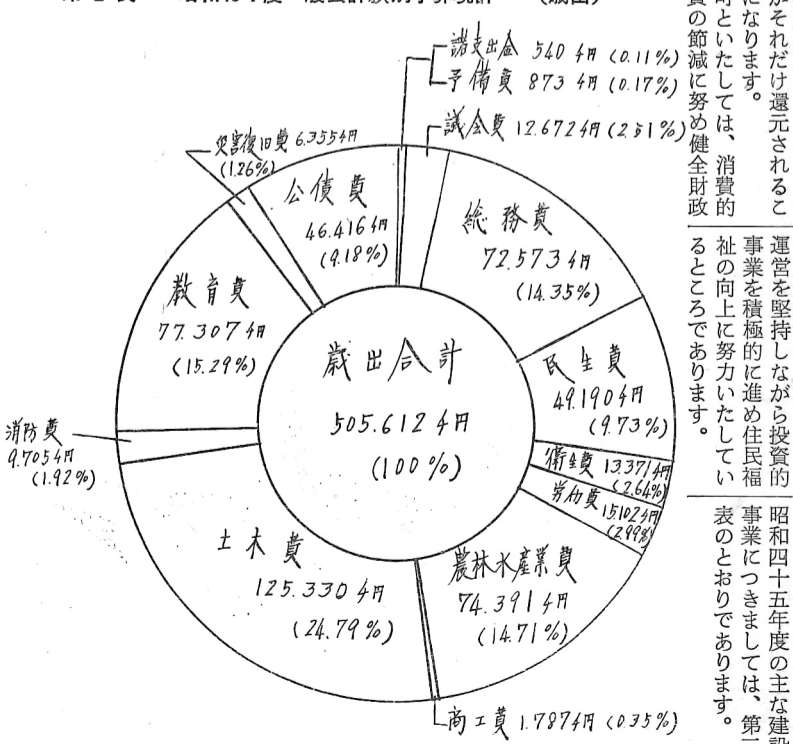
第3表 昭和45年度普通建設事業内訳 (単位:千円) 百万円以上

事業名	総事業費	左の財源内訳				摘要
		国支	県支	その他特定財源	一般財源	
地籍調査事業	1,006		673		333	
林業構造改善事業	22,027	15,793		4,869	1,365	
造林事業	6,040		5,000		1,040	
分収造林事業	6,496		5,000		1,496	
漁場改良事業(造成)	1,200	1,000			200	
漁業構造改善事業	1,200	1,000			200	
町内道路維持補修事業	1,600				1,600	
公共土木災害復旧事業	6,352	4,102	1,800		450	
公営住宅建設事業	39,009	16,444	11,700		10,865	第1種簡平20戸 第2種簡平14戸 集会所1 加西栄町900
児童遊園遊具施設事業	1,100	732			368	
官ヶ原墓地移転事業	2,000				2,000	
都市改造事業	12,030	8,000	1,200		2,830	
街路事業	18,050	12,000	3,000		3,050	
都市下水路事業	22,820	7,500	9,000		6,320	
黒木～門川線道路舗装負担金事業	2,000		1,000		1,000	
官ヶ原橋梁改良	2,700		1,500		1,200	
漁港修築	5,400		3,000		2,400	
海岸保全	3,000		1,200		1,800	
庵川東堤防舗装	2,700		1,000		1,700	
中央通線舗装	2,000		1,000		1,000	
中尾～門川小線舗装事業	1,220		1,000		220	
上の町～千田ノ木線	3,030			2,522	508	
草川小学校建設事業	35,800	7,500	19,000		9,300	鉄筋2階建 923㎡
西門川小敷地造成事業	4,000		2,000		2,000	
第5部消防自動車購入	2,550	650	1,000		900	
計	205,330	75,394	68,400	8,291	53,245	

第1表 昭和45年度一般会計款別予算現計 (歳入)



第2表 昭和45年度一般会計款別予算現計 (歳出)



### 文化祭開催

#### 門川町青協主催

この度青協の一大行事である文化産業祭を開催致すことになりました。

この文化産業祭は老人をはじめ門川町民の方々に楽しい一日を過ごしていただくことと企画致したものであります。

只今、青協全員が歌に劇にと一生懸命練習しておりますので是非とも町民の

方々に御覧いただきたく思います。

日程 十一月十五日(日曜)  
午前九時～午後五時

場所 中央公民館

第4表 昭和45年度歳出予算性質別一覧表

区	分	現計予算	構成比%	摘要
人物維持	費	136,107	26.9	
維持	費	51,463	10.2	
補助	費	6,238	1.2	
扶助	費	11,068	2.2	
補助	費	23,166	4.6	
通建設	費	207,162	41.0	
災害復旧	費	6,355	1.3	
失業対策	費	15,102	3.0	
公債	費	46,416	9.1	
投資	金	100	-	
貸付	金	612	0.1	
繰出	金	950	0.2	
予備	費	873	0.2	
合計		505,612	100.0	

